

## 自動心肺蘇生器(CLOVER3000)を使用した奏功事例について

心肺停止傷病者の社会復帰率向上のため、昨年12月に鎌倉市救急隊の全8隊に配置した自動心肺蘇生器(CLOVER3000)を使用した奏功事例がありましたのでお知らせします。

### 奏功事例等

令和4年2月に鎌倉芸術館で心肺停止傷病者が発生し、鎌倉芸術館の警備員5名により適切かつ迅速な応急処置(AED及び心肺蘇生法)が行われ、救急隊に引継いだのち、自動心肺蘇生器を装着、その後心拍が再開、救命の連鎖が功を奏し、2週間後に退院、社会復帰されました。なお、この事案で先月6月8日(水)に警備員5名の方に大船消防署長から感謝状を贈呈しました。

### 自動心肺蘇生器とは

自動心肺蘇生器は、昨年12月1日(水)に鎌倉市救急隊の全8隊に配置したもので、搬送器具(布担架)と自動心肺蘇生器が一体化し、傷病者を救急車へ移動している最中も胸骨圧迫(心臓マッサージ)及び人工呼吸を中断することなく、絶え間ない処置を行うことが可能です。

また、新型コロナウイルス感染に伴い、心肺停止傷病者に実施する胸骨圧迫及び人工呼吸を行う際、エアロゾルの発生により救急隊員への感染リスクを最小限にすることができます。

現在、鎌倉市の公式YouTubeに、自動心肺蘇生器の動画を掲載しています。

### 配置した救急隊名

- ・鎌倉救急隊
- ・腰越救急隊
- ・深沢救急隊
- ・浄明寺救急隊
- ・七里ガ浜救急隊
- ・大船救急隊
- ・玉縄救急隊
- ・今泉救急隊

### 【本件に関するお問い合わせ】

鎌倉市消防本部警防救急課(課長 小玉)電話 0467-23-3000(代表)